



# 椎の木

令和8年度6月号

朝霞市立朝霞第八小学校  
〒351-0012 朝霞市栄町5-1-4 1  
TEL:048-465-8381  
校長 岩崎 英雄

【目指す学校像】豊かな心で児童に未来を生き抜く力を育てる学校

## 『校長先生のお話』

熱中症が心配されるような暑さが続いたかと思えば、2月3月のように冷え込む日があるなど、移り気な空模様が続いた5月となりましたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。日頃より本校の教育活動に対し、御理解と御協力をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

6年生は5月28日29日の2日間、日光へ修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、多くの学びと思い出を持ち帰ることができました。6年生は、この修学旅行を機にあらためて「最高学年」としての行動や自覚を確認できたのではないのでしょうか。



6年生 修学旅行



2年生と1年生の学校探検

さて、5月号では、4月の始業式で話した内容について、書かせていただきました。4月の始業式から3月の修了式までの1年間で、私が全校児童を前にして話をする機会が何度かあります。ですが、校庭で行う行事は別として、体育館には全ての学年が入れませんので、学校朝会はオンラインで各教室に配信をしています。毎月1回行う学校朝会では「校長先生のお話」があります。カメラの向こう側にいる子供たちに、どれだけ心に残る、魅力のある話ができているかは少し不安もありますが、真剣に聞いてくれていることを願いながら話をしています。

この6月号では、5月の学校朝会で話をした「一秒の言葉」について抜粋した内容を載せますので、お読みいただければと思います。

…今日は 始業式での話にもつながるのですが、「一秒の言葉」という詩を紹介します。

「はじめまして」	この1秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることもある。
「ありがとう」	この1秒ほどの短い言葉に、人のやさしさを知ることがある。
「がんばって」	この1秒ほどの短い言葉で、勇気がよみがえってくることもある。
「おめでとう」	この1秒ほどの短い言葉で、幸せにあふれることがある。
「ごめんなさい」	この1秒ほどの短い言葉に、人の弱さを見ることもある。
「さようなら」	この1秒ほどの短い言葉が、一生の別れになることがある。
1秒に喜び、1秒に泣く。 一所懸命、1秒	

「はじめまして」「ありがとう」「がんばって」「おめでとう」「ごめんなさい」「さようなら」の他にも、1秒ほどの短い言葉で、その時々のお気持ちをあらわすことができますよね。例えば、朝の挨拶もそうです。毎朝、登校の時に会う近所のお父さんやお母さん、交通指導員さんや先生方に元気よく「おはようございます」と言っていますか？

今日から、みなさんには、この『1秒ほどの短い言葉』をたくさん使って、その時々のお気持ちを表して欲しいと思います。…(※…は抜粋した部分になります。)

この「一秒の言葉」は、絵本作家の小泉吉宏氏が書かれた詩で、もともとは1985年にたった一度だけテレビCMとして放映された作品だそうです。御家庭でも、この「一秒の言葉」を大切にして、たくさんの想いや気持ちを伝えてほしいと願っています。



4年生の美しい声が響いた音楽朝会